

◆ いびきや睡眠時無呼吸症に対する歯科対応 1：口腔内装置の製作について

いびきや睡眠時無呼吸症治療に果たす歯科の役割は重要です。
理論と実践を学び、臨床に役立ててください。

【講師】

鈴木 浩司 日本大学准教授

(所属学会) 日本スポーツ歯科医学会理事・認定医

日本睡眠歯科学会理事・指導医

(公財) 日本オリンピック委員会強化委員

日本睡眠歯科学会理事・指導医

日本補綴歯科学会代議員・専門医・指導医

(公財) 全日本空手道連盟強化委員・医科学担当
睡眠健康指導士

岩田 好弘 日本大学助教

(所属学会) 日本スポーツ歯科医学会

日本補綴歯科学会

日本睡眠歯科学会

日本老年歯科医学会

【講義】

- 1 睡眠の生理について
- 2 睡眠障害と睡眠時無呼吸症
- 3 睡眠時無呼吸症に対する治療
- 4 睡眠時無呼吸症に対する口腔内装置による治療
- 5 睡眠時無呼吸症に対するその他の歯科対応
- 6 睡眠時無呼吸症を治療するにあたって

【実習】

- 1 上下一体型装置の作り方、装着、調整
- 2 上下分離型装置の作製について（デモンストレーション）
- 3 下顎前方位タイプの装置製作に必要な下顎のタイトレーション（位置決め）について
- 4 口腔内装置装着後の装置の取り扱い
- 5 睡眠呼吸検査機器について